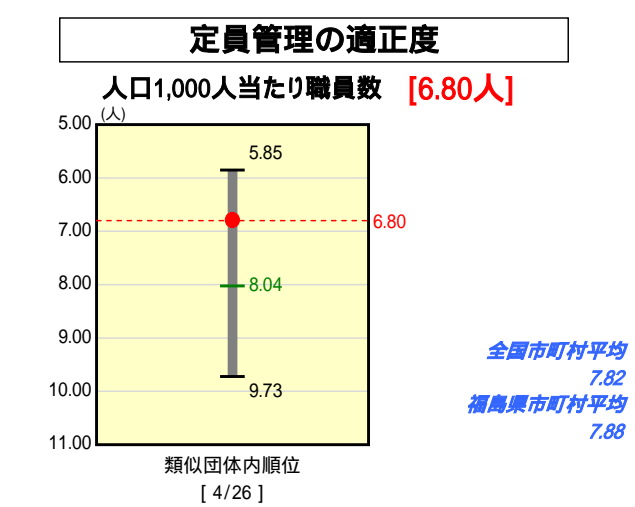
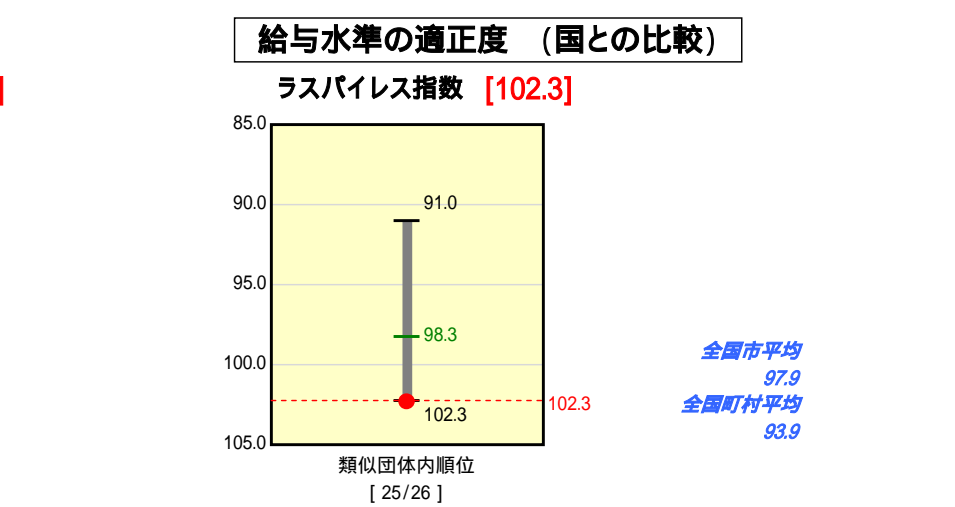
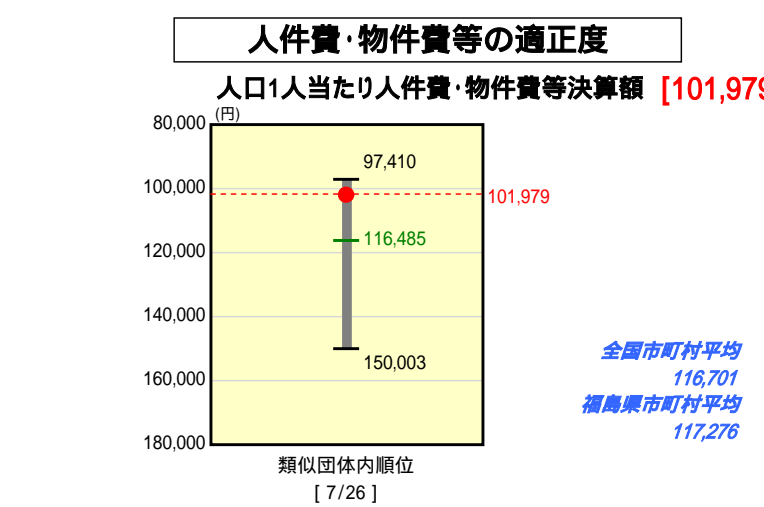
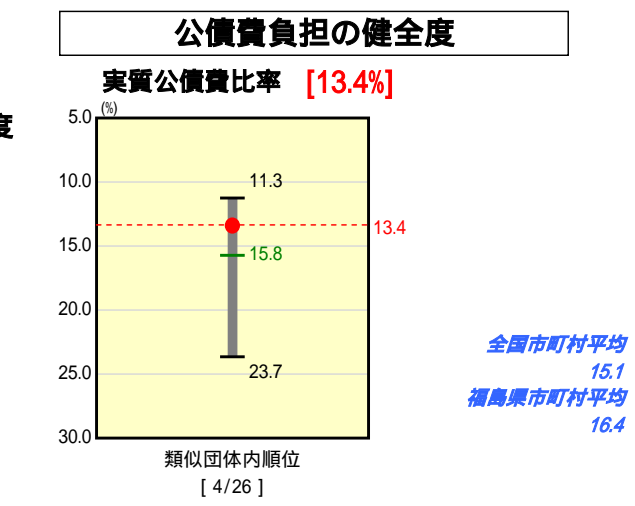
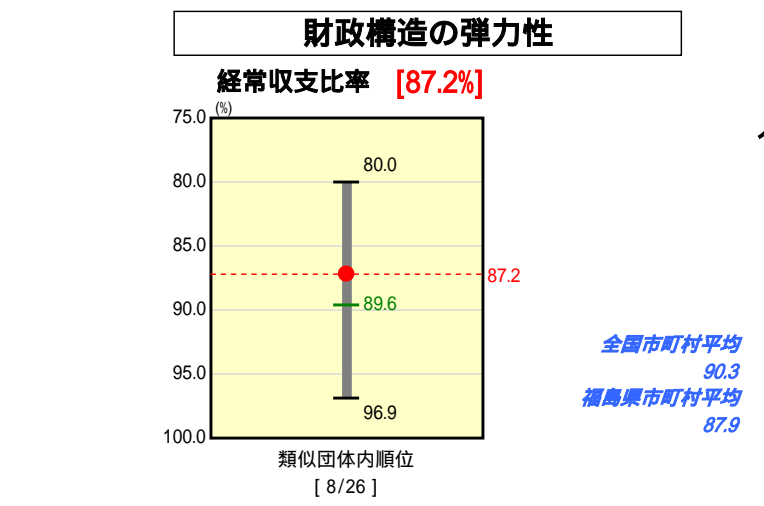
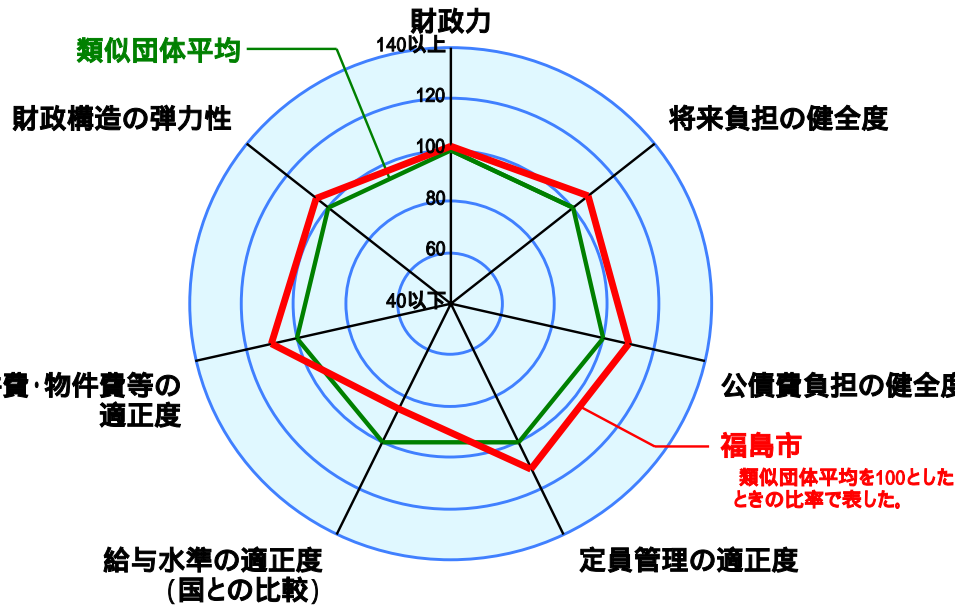
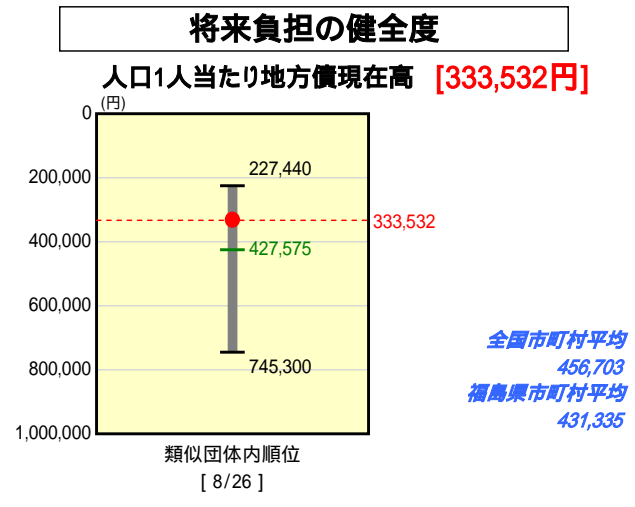
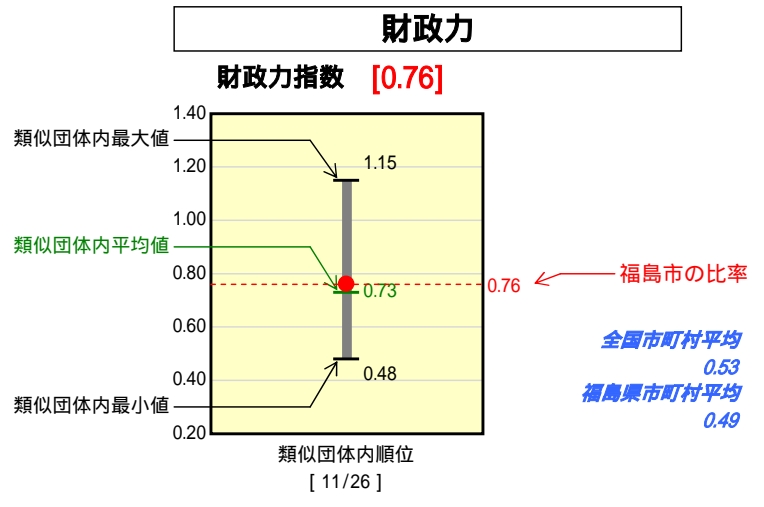


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福島県 福島市

人口	287,870	人(H19.3.31現在)
面積	746.43	km ²
歳入総額	83,867,302	千円
歳出総額	80,658,606	千円
実質収支	3,023,403	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
市税は、税制改正の影響により、前年度と比較して7億6千万円余、2.1%増収となった。今後も引き続き、課税客体の確かな把握と収納率の向上に努めるとともに、事務事業全般にわたる見直しを行い、経費の節減を図りながら健全な財政運営の維持に努める。

経常収支比率
経常的経費のうち、扶助費(保育所実施費、児童手当、生活保護費等)が年々増加傾向(前年度と比較して6億5千万円余、5.6%増)にあり、経常収支比率も高くなってきている。

実質公債費比率
全国市町村平均、類似団体平均を下回っている。平成16年度の本市独自の取り組みである減税補てん債一括償還に伴い実質公債費比率が高くなっているが、他都市と実質的な比較を行うために調整した比率は、11.7%(3カ年平均)である。

人口1人当たり地方債現在高
市債抑制策により、地方債現在高も減少してきている。引き続き適正な運用に努める。

ラスパイレス指数
国基準を上回らないよう、抑制に努める。

人口1,000人当たり職員数
第3次定員適正化計画(平成17~22年度)において、業務の民間委託、指定管理者制度の拡大などにより、118人の減員を図り、適正な定員管理に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
全国市町村平均、類似団体平均を下回っているが、今後も経費の縮減に努めていく。